

## 平成25年度 北区対話集会開催概要（7月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>現在、菜の花畑の休耕地は、年間で約10か月を行政が借り受け、残り2か月は地主に返還されるが、この2か月間は雑草がよく生える時期である。草むしり等の管理は農業委員の皆さんが個人で負担しており、大変だと伺っている。そこで、このような休耕地に区が予算的に支援できないものか。</p>	<p>お話のありました場所は、見沼グリーンセンター南側、見晴公園前の農地になります。この土地は、地主の方のご厚意で土地を提供いただき、農業委員さんのご尽力のもと北区の花である菜の花を栽培していただいております。土地が民地であることから、北区役所の関わり方を含めて、地主の方や本市農業委員会事務局とも相談しながら、出来ることから支援させていただきたいと考えています。 【回答作成課：北区役所区民生活部コミュニティ課】</p>
2	<p>コミュニティバスの料金を下げて、土日運行することができないか。</p>	<p>コミュニティバスは、路線バスを補完するものとして、路線バスが運行していない地域で、医療機関、駅、区役所などを結んでおり、本市では重要な交通手段と考えております。 コミュニティバスの料金を下げるにつきましては、現在の初乗り170円の運賃を下げ、例えば100円にすれば割安感が生まれ、利用者は増えることが予想されますが、現状の運賃収入を得るためには、1.7倍の利用者の増加が必要となります。 路線バスが運行していない地域とは、人口があまり多くない地域であり、運賃収入で運行経費を賄うことができないことから、毎年補助金を投入しております。利用が増えることなしに運賃を下げますと、更なる補助金の投入が必要となります。 また、コミュニティバスの運行ルートと路線バスの運行ルートが、一部重複する区間があり、そこで運賃が異なりますと不公平感があることや、路線バスの撤退を招く懸念があります。 こうしたことから、コミュニティバスの運賃は、現状の路線バスと同等の運賃をご負担いただくことが適切と考えております。 次に、土日運行につきましては、平成22年度に北区で実施した土曜日運行の実証実験において、その利用者数が平日の7割程度であったため、平日並みの需要が見込める場合に検討することとしています。 【回答作成課：都市局都市計画部都市交通課】</p>
3	<p>北区として、ニューシャトルの駅(特に今羽駅)に公衆トイレを設置することを検討していないのか。</p>	<p>エレベータ設置工事でありトイレについては計画していません。(参考：トイレ設置駅・大宮駅、鉄道博物館大成駅) 【回答作成課：都市局都市計画部都市交通課】</p>
4	<p>公園内のトイレはさいたま市では設置しないのか。担当と方向性を教えてほしい。 特に、本郷第六公園はいきいき運動教室が行われるため、トイレを設置してほしい。</p>	<p>総合公園等大規模な公園においては、設計段階からトイレを設置する計画ですが、歩いて行ける身近な公園として位置づけられた街区公園には、原則としてトイレの設置は考えていません。また、トイレは便益施設である一方、近隣住民から臭気の問題や防犯上の理由で迷惑施設ととらえられることがあります。従って、トイレ設置は、地元からの強い要望があり、設置場所についても地元調整をいただき近隣住民のご理解をいただいた場合に、設置を検討するものとしております。 【回答作成課：都市局都市計画部都市公園課】</p>
5	<p>産業道路の道路脇(宇都宮線の陸橋付近)の除草は誰がやっているのか。 以前は年2回刈り取ってくれたが、現在は、年1回となり、雑草が茂ってひどい状況である。</p>	<p>以前は県道を埼玉県が管理していましたが、本市が政令指定都市になったため、現在は、本市が除草を行っています。 あまりひどい場合は、北区役所くらし応援室で対応いたします。 【回答作成課：北区役所くらし応援室】</p>
6	<p>今年度のLED予算と設置本数を教えてほしい。</p>	<p>新設だけでなく、交換も含みますが、予算は、13,959千円です。100本以上は設置すると思います。 なお、昨年度は187本設置しました。 【回答作成課：北区役所くらし応援室】</p>
7	<p>今羽中原公園のトイレ設置に1億円かかるので、設置を断られたが、本当にそんなにかかるのか。</p>	<p>設計費及び工事費で約2～3千万円の費用がかかります。 なお、トイレ設置に当たっては、条例上および技術的にトイレの設置が可能であることのほかに、設置に際して、地元調整していただくことが前提となります。 【回答作成課：都市局都市計画部都市公園課】</p>